

	11月累計	4月～10月
組合員ふやし	74人	750人
出資金ふやし	462.万円	6270万円
純増	56万円	876万円

「協同集会 in ひろしま」に参加

11月12日(日)に「伝えたい、今こそ協同の力」をテーマに、生協けんこうプラザで「協同集会 in ひろしま 2017」が開催されました。

午前中は「NPO 法人・地域の絆」の中島代表理事による記念講演でした。この「地域の絆」の活動の中で、昔、校長先生をしておられた方からボランティアをしたいと申し出を受けたが、認知症の症状も出ているようなので何をお願いしたらいいか迷いながらも、書道教室の先生を始めてもらったということがあったそうです。するとその書道教室は参加の子どもが増えてきて、その理由を保護者の方に聞いてみると「昔の先生の教え方にふれさせたい」と言われたそうです。その事例から、その人の「強み」に着目した関係づくりを提唱しておられました。「活動」は一人でもできるけれど、そうした「強み」を「役割」にまで変えるのは、人と人とのつながりの中で実現できるとのことでした。

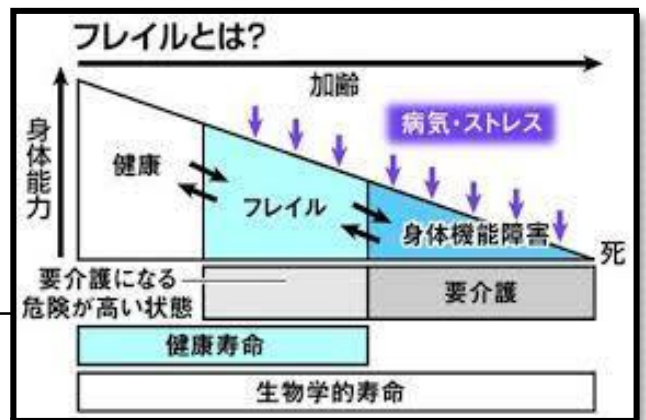


午後の分散会では、呉や三原の居場所づくりの実践報告を受け、医療福祉生協の活動についても紹介しました。呉で居場所の活動をされている方から、呉にも医療生協の支部がほしいという感想が出され、加入用紙を10枚くらい持って帰られました。

フレイルを予防し、健康寿命を長あ〜く保とう フレイル予防の学習会を11/29に開催します。

フレイルとは、高齢者が要介護状態に陥る過程には意図しない衰弱、筋力の低下、活動性の低下、認知機能の低下、精神活動の低下など健康障害を起こしやすい脆弱な状態をいいます。現在、厚生労働省は国を挙げてフレイル予防に取り組んでいます。

特に広島県では平均寿命(86.9歳)と健康寿命(72.8歳)と不健康寿命の差(14.1歳)が全国ワースト2であるため、県をあげて改善に取り組んでいます。フレイルを知ってしっかり予防を行ないましょう。



フレイル予防学習会のご案内

日時：11月29日(水) 14:00～ (於)生協けんこうプラザ5階

【第1部】14時より 大腸がん健診月間スタート集会

【第2部】14時50分より フレイル予防学習